

国は国民の命を守る気あるんやろか。緊急事態宣言を早く発令してよとやきもきしていたら、布マスクを一世帯に二枚ずつ配布するとの発表。小田原評定とはこのことか。国民が早く決めてほしい休業補償や助成金は条件が厳しい上にややこしく、しかも自己申告制で、支給されるとしても何ヶ月後とのこと。経済と命、どちらが大事やねん。だいたい、コロナが中国で発生し、春節を迎えた時期に、中国からの旅行者の入国規制をせずにどんどん入国させ、国内にちらほら感染者が出だしてからようやく入国規制をする始末。すべてが遅いのです。

その遅れる原因には絶えず経済(お金)が絡んでいます。入国を規制すれば、一年で一番儲けの大きい時期だけに観光業が打撃を受ける、だから躊躇して決断ができない。ダイヤモンドプリンセス号の対応や、感染が疑わしき人がPCR検査をなかなか受けられない件にしても、すべての対応が納得いきません。その点、若い知事のいる大阪や北海道は決断が速い。それは優先順位が明確だからであります。それと非常時においては、法が手かせ足かせとなり、やるべき政策がどんどん遅れてしまう。頭の固い政治家や官僚様は自分たちに都合が悪い時は平気で法を犯してでも公文書を改竄するのに、命にかかわる有事において法律に縛られて行動をする。これではコロナに勝てるはずがありません。国民もこれからコロナとの長い戦いとなるのでしょうが、明智光秀ではありませんが、国民から、敵はコロナでなく、「敵は永田町に在り」と言われませんように。

法も経済も、人が健全に暮らすためにあるのだということを忘れずに願いたいものです。

「子曰く、君子は義さとに喻り、小人は利に喻る。」



お願い

県外に出られた生徒は、二週間、来塾をお控えください。

新型コロナウイルスに関する臨時の情報をお伝えするため、明正ゼミナールのLINEアカウントを作成いたしました。QRコードより、登録お願いいたします。



連絡事項 4月29日(水)、5月3日(日)、4日(月)、5日(火)全クラス休塾
5月6日(水)は通常授業とします。

漢字検定 申込締切 5月14日(木) 試験日 6月21日(日)

※所定の申込用紙に記入の上、代金を添えて申し込んでください。締め切り厳守

※今回の漢検は、学校での実施無しとの発表ですので、塾での受験機会を活用してください。